

# 令和6年度普及活動アルバム

## 諏訪農業農村支援センター

令和6年度は「第4期長野県食と農業農村振興計画」及び「普及活動基本計画（5か年計画）」の2年目として、それぞれの計画に基づく活動を展開しました。

支援センターを挙げて取り組む重点課題は、「高原野菜産地の総合防除体制の確立」を設定し、当地域の主力野菜における病害虫対策を進めました。また、関係機関と連携した円滑な就農支援に向けた就農支援連絡会の開催や、当地域の共通課題である排水対策の研修会や検討会を開催しました。この他、生産者のスキルアップや営農確立に向けた支援を行うとともに、スマート農業の推進等に取り組みました。



### 【通年】【重点課題】 「難防除病害虫」への対応

セルリー疫病とテンサイシストセンチュウは、諏訪管内で国内初確認された病害虫です。

セルリー疫病に対しては、生産者自ら発生を抑制させるためのチェックシートの作成に取り組みました。

また、テンサイシストセンチュウの発生を防止するための輪作の導入に向け、栽培実証や指導会を開催しました。



### 【通年】 「就農支援連絡会」の開催

諏訪管内の担い手確保・育成を目的に、市町村やJA等からなる就農支援連絡会を年3回開催し、支援活動について情報交換を行いました。

連絡会で情報共有した就農希望者への相談や新規就農に向けた研修支援等、担い手確保に向けた活動や、新規就農者の巡回による支援を、関係機関一体となり展開しました。



**【通年】  
「湿害対策手引書」を改訂**

諏訪管内の主要品目の担い手確保・育成を目標に、支援活動を展開しました。

新規就農者の共通課題である湿害には対策が必須です。

現地活動では、カッターによる物理性改善の効果を検討しました。

また、R2年度に作成した「湿害対策手引書」の追録として第3版をHP等で公開しました。



**【11月】  
「スマート農業技術活用」  
ラジコン草刈機の実演**

傾斜地のほ場では、法面が大きく、畦畔の管理作業の省力化が求められています。

本年度は、年々性能がアップしているラジコン草刈機の実演を関係機関と共催で行いました。参加者に実機の操作も体験いただきながら、導入の参考にしてもらいました。



**【2月】  
「農ガールのつどい」  
女性農業者のスキルアップ**

県農村生活マイスター協会諏訪支部とJA信州諏訪女性部が連携して「農ガールのつどい」を企画し、大豆と発酵食品をテーマに開催しました。

約50名が参加。大豆栽培や味噌づくりに関する取組の紹介と、茅野市のほ場で栽培した大豆を使用した味噌づくりを行いました。